磐城日日

發行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

見習工募集!!
学歴中卒以上の男女
希望者は履歴書持参の事
年令18才以上
委細面談
小名浜町渚廻五一
長瀬印刷株式会社

開期五日の小名濱町會
廿五日町長の施政演説
裁決本会議は二十八日

第八百六十九回小名浜町臨時町會は廿六年度最終の議会と廿七年度予算審議を主とした山積の議案が提議され、新装成った公民館ホールに於て二十二日午前十時定刻より開会された 小松、林雨議員の病氣欠席比佐議員の家事上の欠席と町長が三、四日来の風邪で姿を見せなかったが久しぶりに傍聴者も多く、新築ホールだけに議会氣分満点、一段と高いステージ[illegible]万端整った議場は明るく議員諸氏の顔もいつになく明るい

先ず長瀬助役開会にさきだち竣工公民館引渡をはかり満場異議なく施工者野口繁氏より引受を報告し長瀬議長の発言によって今議會の日程の決定を圖れば異議なく左の通り決る

二十二日は議案總括説明
二十三、四日の雨日は議案審査のため各委員会とし本會議はこの間休会とする
二十五日は午前十時より町長の施政方針演説及議員の總括質問
二十六日午前九時より總務委員會同日午後一時より教育委員会
二十七日午前九時より經濟委員會同日午後一時より厚生、水道兩委員会の合同委員会
二十八日午前九時より採決本会議と決定

報告事項の概略報告があつて引續き議案第一號昭和二十六年度小名浜町歳入歳出追加更正予算は各課長より各部門に亘る説明あり午前十一時四十分休憩に入る十分休憩の後ち再会議案第二號昭和二十六年度特別會計小名浜上水道費歳入歳出追加更正予算の説明は中里水道課長より説明、議案第三號迄は大浦主事の議案朗讀長瀬助役の解説により一氣に終り議案第十四號昭和廿七年度小名浜町歳入歳出予算編成に関する編成方針を左の如く語る

予算編成は二百万圓減を主目としてあらゆる点に考慮した

と各部に亘り詳細に説明を加え中でも注目をひいたのは廿七年度は特に町當住宅四十戸建設を企圖してあり、なお新に縣營住宅の建設も上申の豫定である(以下續報)

第二回サンマ業者會議
結論を得ず終會
第三次交渉は四月二十日

第二回關東北六縣、北海道サンマ業者の協議会は既報の通り二十日午前十時より湯本町山形屋旅館に於いて鈴木関東北六縣サンマ漁業組合長始め地元より三代議勝、田島繁夫(以上小名浜)金成徳治、吉田幸、小松敬次郎(以上江名)佐藤仲(四倉)等に茨城、千葉、宮城、岩城、岩手、青森の各代表、縣より菅野水産課長、水産廳漁政部丸山技官、東北海區水産研究所長木村博士等に北海道側の中村北海道サンマ漁業協会長、道廳水産部金澤技官ら六名参集して協議に入った

内地側では本会議に先立ち昨年の解禁日を基準に内地は九月二十日、北海道は八月十五日の線を協議して本会議に臨み鈴木常松代表より提案を説明した、これに對して北海道側では去月二十二日平市の縣水産事務所に於いて開かれた第一回協議会にて内地側の提示した第二案を検討した結果、九月一日より二十日までの禁漁については認めないで九月二十日を中心として前後五日間は魚價對策のため内地へのサンマ輸送はしない、またこの内地側の第二案は去る十七日札幌に於いて道内のサンマ業者役員会を開いて検討してきたものであり、更に新提案されても困ると内地側の提案をはねつけ早くも意見が対立して激論を交わしたが結論を得ず、そのため内地側より鈴木会長外福島二名、各縣より一名宛の委員を選出して小委員会を開き協議したるも北海道側はガンとしてゆずらず午後六時未決定のまゝ終了した

これについて内地側の鈴木会長は

新らしい提案は北海道の特殊事情をよく考慮して決めたものであり内地側ではこれ以上の讓歩は到底出来ない

と語っており、また中村北海道会長は次のように語った

第一回協議会で内地側から示された第二案について協議してきたのであり、今更新提案を出されてもどうにもならない、歸道してからもう一度検討するつもりだが、こん度はどうにかして解禁日だけはまとめて行きたいと思っていた

なお第三次交渉は来る四月二十日午後一時より平市公会堂に於いて行うことに決定したがおそらく今度の協議会は最後的のものとみられている

隨筆 彼岸と復活祭

今冬は絶え間なく降雪があつたのには驚いた、然し彼岸が訪れ春になったのである、彼岸が過ぎると間もなく復活祭になる 彼岸という佛のおしえはよくわからないながら有難いことにおもう、扉先に草が萠えはじめると共に希望がわき出すのである いよいよ春を迎えることによつて先祖をお祭りする、親たちのみたまを拝みつつ春らしく前途に希望を感じるのが彼岸である、もう櫻花もほど遠からず咲くことであろう春の彼岸になると霜どけのぬかるみを年々わたくしの山峡の町へ寺まいりに行くものである、丘に立って遠くの山並を望むと雪をいただいた山々がかすみ、それに近い山がつゞき山間から川が走り出て水が長く山村を流れ去る、鶏の聲も鶯のなくのも何となく世はのどかな春になった氣配が一きわ強い、母に手を引かれて彼岸のお寺まいりをした愉しさを想出すとそれはすでに幾十年になる いま梅が枝の障子に映る窓に明るい光を浴びて讀書と讀書の間に古い記憶を呼びおこしつつ

復活祭ということについてはよくわからないがでもキリスト教のことはただ十字架の悲しみについての復活ということについては日として考えなおさぬことはないが要するに忍耐の間に計画を練り、用意を重ねるのである 多くは眠るのでなく春を待つのである、彼岸と復活祭とをとおして慰安と希望の春を――従って活動と努力との春を迎えるのである 多の忍耐を求めてわれわれは彼の岸の遠い理念に向って一歩を進めるのである、パウロは忍耐と慰安とを神による希望をわれわれに教えたことと

植田中學卒業式

植田中學校卒業式は二十日午前九時より全校講堂に於て行われた 本年度の卒業生は百八十名であり進學は八十九名、就職十三名、家事手傳い七十七名となっている なお晴れの授賞者は次の通り

▼優等賞=宮本俊樹、嵐正義、山口マサ子、鷺靖子、山際早苗、舟生恭子、小川セイ子、渡邊靜男、岡田明、島田孝一、山田武彦、蛭田カネ子、小野塚綾子、馬上吉惠、渡邊俊子、小宅宮子、山口則行、入竹芳光、鈴木健彦、新妻好弘、山際富美子、野中久美子、長谷川惠子、大野サト子、遠藤郁子、清水信弘、古川澄雄、橋本秀夫、松本憲明、渡邊公平、苅野朝子、斎藤桂子、佐川美幸

▼町長賞=宮本俊樹、島田孝一、山口則行、清水信弘

▼石城郡中学校長会長賞=山口マサ子、渡邊靜男、鈴木建彦、佐藤美幸

▼教員組合石城支部長賞=嵐正義、渡邊俊子、野中久美子、齋藤桂子

▼郡連PTA会長賞=小川セイ子、入代芳光、松本憲明

▼同校PTA会長=山際理藏

▼菊多地区PTA会長賞=北郷チヨノ、宮本安子

▼教育功勞賞=平山惣吉

農改推進員の協議會

小名浜町農業改良推進員協議会は去る十九日午後一時より同町地區警察署会議室に於て行われたが小名浜町農業関係者多数参集し石城地方事務所より大和田改良課長外三氏の臨席があつて將來農業改良推進員の眞摯な活動ぶりに期待しての人選その他については後日更めて熟議することになり午後四時三十分閉会した

小名濱町でナトコ映画

小名浜町公民館主催のナトコ映画会は二十四日より行われる予定であったが二十六日よりと変更になった

二十六日より毎夕六時三十分より三日間新築公民館(小名濱一中正門前)ホールで上映、種目は

①深夜の汽笛
②伸びゆく婦人
③腰の曲る話
④明るい家庭生活
⑤其の他

で今回は主として大人を對照としているので小人の観覧は遠慮することになっている

なお公民館ホールは履物を脱いで入るようになっているので履物を包む風呂敷か新聞紙を必らず持参するよう

土地賣買事務の打合會

石城地方事務所農地課では二十四日土地買收賣渡取消事務の打合会を全所会議室に於いて開き、二十五日には入植増反選考部會を開く

天氣予報 23

(本日)北後南東の風やや強く曇勝ちの天氣で一時小雨模様となりましょう、明日は西寄りの風大体よい天氣の見込です
(海上)南寄りの風やや強くなり波立ちましょう

魚菜市況 22

【小名浜中央青果市場】ねぎ一五〜三六さつま三〇〜五〇里いも五〇〜六〇馬鈴薯三〇〜六五大根一五〜二五ほうれん草四〇〜八〇ごぼう六五〜七五人蔘二〇〜三〇油菜一〜二、五〇卵七、五〇〜八、五〇

【小名浜魚市場】いるか一八〇〜二〇〇たか三〇〇なめた三、〇〇〇〜三五五ぎす一三五たこ一五〇ぺた二〇〇柳二五〇のど二〇〇〜三、五〇〇どんこ一三五

新學年用品大賣出し
3月17日より3月末日迄
可愛いお子様の御入学御進学を祝して
お買上げ100円以上景品呈上
(文具部)
学習帳、ノート、高級ノート類、新型アルバム
サイン帖、各種鉛筆、繪の具、クレヨン類、
萬年筆、シヤープペンシル、インク類、高級算盤
インクスタンド、繪具函
(洋品部)
東京ハツトの学生帽、福助の運動靴、ランドセル
手提カバン各種
新學期の御用意は
學生の店 ― 小泉屋へ
小名浜町本町 電話122番

印刷の御用は
小名濱町 長瀬印刷所

時局大講演會開催
日時 三月廿三日午後二時半より
場所 小名浜劇場
講演者
自由党常任委員 代議士 高橋英吉
裁判所訴追委員長 〃 三浦寅之助
前文部政務次官 〃 水谷昇
前賠償政務次官 〃 小西寅松
前行政監察委員長 〃 篠田弘作
行政監察委員長 〃 内藤隆
水産委員会理事 〃 田淵光一
主催 代議士 高木松吉
後援 代議士高木松吉小名浜後援會
來聽歡迎

自轉車月賦販賣
日本水素工業の社員の方に左の通り自轉車の販賣を致します
申込期間 三月廿二日より同月廿九日迄
支拂期間 十ヶ月分割拂
保證期間 一年間
一流メーカー ノザワ及ダグラスの自轉車販賣
取扱品名 ノザワの自転車 ダグラスの自転車 榮興社の自転車 トツプ號の自転車 各種運搬車
販賣元 福島殖産株式會社
取扱店 吉田屋自轉車商會 電話八九番

磐城日日　昭和27年（1952年）3月23日（日曜日）　【第494号】
新聞定價一ヵ月60円　一部賣3円（月曜休刊）
第三種郵便物認可

昨朝湯本町に強盗
短刀擬して十六萬相當を奪う

二十二日午前三時三十分頃湯本町三函一四四寫眞材料、雑貨商竹内一義（五〇）さん宅に身長五尺七寸面長で色白なヤセ形〇の一見廿五、六才とみ位られるスキー帽をかぶり黒オーバーを着用した賊が侵入し短刀をつきつけて家人をたたき起し現金二千円、寫眞機四個測量機四個計十五　六萬圓相当を強奪して逃走したと湯本地區署に届出たため署員の非常召集を行い目下犯人捜査中であるが署では犯人は二人組ではないかとみている

大日本炭礦でガス爆発
原因は停電から

二十日午前八時三十分ごろ勿來町出蔵大日本炭礦勿來礦第二テール坑内に於てガスが爆發し三米四方の落盤があつたが入坑者がなかつたので被害はなかつた
原因は十九日夜より二十日朝にかけての强風のため動力線が停電し旋風機が停止したため坑内にガスが充満していたところ動力線にスキッチを入れたため爆發したもの

湯本町役場で検診施行

湯本町役場では二十四、五の両日をツベルクリン、二十六、七の両日はBCG検診を行う
該當者は生後四ヶ月から満三十才までの者で午後一時から四時まで幼稚園で行う
料金はツベルクリンが五円・BCGは十五円となつている

函九八福島相互銀行員生田大丸（三三）さんが發見大事に至らず消止めた

※　※

二十一日午前六時ごろ好間村北好間山田炭礦の本線巻揚場より發火し屋根を焼いて消止めたが原因はストーブの不始末、損害は四千円である。

經濟講演會開く
講師は中村重夫氏

小名浜町公民館及び全町郵便局共催による新築記念行事の經濟講演会は本二十三日午後一時より新装成つた公民館に於いて開かれるが、講師は東北大學教授中村重夫氏で「講和後の日本經濟の諸問題について」と題して講演が行われるが、一般町民にも直接関係のある經濟問題であり、多數聽講されるよう望んでいる

湯本の赤痢

湯本町台ノ山六採炭夫小野新太郎（二八）さんは十八日疑似赤痢と決定十九日には同町日渡六十採炭夫崎慶三郎氏妻好子（二五）さん同日八仙三八採炭夫芳賀正夫（二五）さんも疑似と決定隔離された
これで同町に発生した患者は五十六名となつており内死亡が五名となつている

ボヤ二件

二十日午前七時四十分頃湯本町三函一三五無職大竹フク（四二）さん方物置の釜戸から発火同町三

善友會の春
季総會（山田）

山田村少年少女善友会は本二十三日午前九時より山田村櫻巖寺本堂に於て春季總会を開き優良会員の表彰式を擧行する事になつた
全会は、泉村のひばり会と共に防犯防火に協力し專ら思想の善導を目的としており毎年植田地區署長より表彰されている
因に指導者は植田地区署長、山田村長、山田村消防團長などである

落盤で死亡
常磐住吉坑

二十日午前四時五十分ごろ内郷町常磐炭礦住吉礦本坑の作業現場に落盤あり作業中の採炭補手志賀吉男（二〇）さんはその下敷となり死亡した

傷害で送検

湯本地區署では二十日全町水野谷洋品商小島仙吉（三一）を傷害容疑で書類送検したが小島は昨年の暮酒に酔つて全字の勞務者正木敏亥（三〇）さんの前額部を殴り全治一週間の傷を負わせたもの

曙丸で海上訓練
保安部、地區署合同で

小名浜海上保安部及び小名浜地區警察署合同海上訓練は去る二十日午前十時より保安部巡視船曙丸（三〇〇トン）の船上で行われたが曙丸は昨夜來の强風を冒して出港十ノット以上の快速で豊間沖に至り小名浜沖を回航したがその間曙丸乗組員の勇敢な海上訓練が行われた、地區署次席渡部警部以下三十名の署員は一應見學的な立場となり、大きく揺れる船上に海上保安業務の實態を把握した吉田曙丸船長は次の如く語つた
昨夜來の强風が稍なぎだといえかなり波も高く普通だつたら馴れない人の乗船は斷るべきだが、地區署員の方々がたつてというので多少不安ながら出港しましたが二時間に亘る航行しかも猛烈なピッチング（縦揺）ローリング（横揺）にも拘らず
▼署員の方で一人の船酔もなかつたのには驚きました
流石に港在るところの警察官だと思いましたこれから臨海一体となつて警備の任に當る上に大きな成果を挙げるものと確信します

田口錬生師の美擧
恵まれぬ兒童に服を贈る

貧しい学童に恵む一住職のあふれる慈愛—
小名浜町下町五〇善行院住職田口錬生（五一）さんは、同町新町に防空壕生活を營んでいる一家庭から小名浜第一小学校に通学している四年某の可哀想な事情を知つて深く同情し、このほど學生服一揃いを贈つたので、その兒童は喜びにあふれながら元氣よく通學している、これを傳え聞いた同校の職員一同は田口師の温情に感謝している

ジャンパーからスラる

川部村大字鍋坂三一大工志田夏夫（四四）さんは二十一日午前七時十九分勿來駅發下り列車に乗り好間村の兄の所に祖父の

同級生のオーバー泥

湯本地區署では二十日磐崎村白鳥無職本田某（一八）假名を窃盗容疑にて書類送檢したが本田は本年一月十七日湯本高等学校在學中同級生の永島実（一八）君のオーバー（三千円相當）を盗んだ疑いによるもの

旅館女中の衣類を盗む

湯本地區署では二十日全町八仙常磐炭礦旋盤工志賀康（二九）を窃盗容疑で書類送検したが、志賀は去る六日午前二時半ごろ全町笠井こいと旅館と小井戸庄松さん方女中金田トシ子さんの衣類數点を盗んだ疑いによるもの

自轉車泥送検

湯本町生れ無職伊藤正一（二七）は昨年九月ごろ全町闘船協榮印刷所に働いていたところ全所の中古自転車（一萬円相当）を横領した疑いにより二十日湯本地區署より横領容疑として書類送検

パチンコの玉を抜取る

湯本町向田加藤某（一四）門馬某（一四）の兩名は二十日午後九時ごろ平市田町メイパチンコ店で針金を使用してパチンコの玉百五十個を盗み、煙草と引換えているところを現行犯として平市署に突出された

預金と無盡　株式会社　大東相互銀行

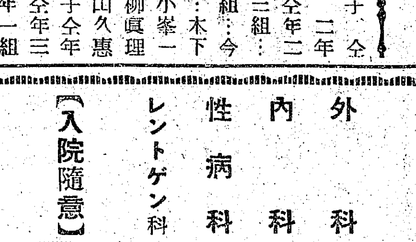
譽れの優等生
小名濱町在校

小名浜二中

小名浜第二中学校の卒業式は去る二十日午前九時より行われた、今期卒業生は男女合計二百二十五名であり、そのうち半數百二名は上級進学希望、残り百十三名が就職、家事手傳いとなつている
▼優等賞＝（一組）木田磐雄、石川博子、闘内久子、和田顯顯、渡邊惠美子、大谷佐一郎、濱野誠之、永山仁一（二組）會川文夫、大高晋、小野敬子、佐藤節子、小杉玉江、小野功、斎藤勉、舟田浩子（三組）石井洋一、野崎廣、柴田寛敏、草野省二、笹島キヌ子、坂本政子、門馬ヒサ子、小林サタ子（四組）藤田好廣、西丸眞子、岡護、田村三男、岩下富子、飛田みどり、比佐勇、佐藤裏
▼努力賞＝小野文子、馬目弘平、藤野尙之、小山惠清
▼町長賞＝木田磐雄、會川文夫、石井洋一、藤田好廣
▼石城郡中学校会長賞＝石川博子、大高晋、柴田寛政、西丸眞子
▼教員組合石城支部長賞＝闘内久子、野崎廣、小野敬子、岡護
▼石城郡連合PTA会長賞＝和田顯顯、佐藤節子、草野省二、田村三男
▼第二中学校PTA会長賞＝渡邊惠美子、小松玉江、坂本政子、岩下富子
▼小名浜商工会長賞＝大谷祐一郎、笹島キヌ子
▼小名浜漁協組合長賞＝佐藤誠、青木茂、三浦清、根本秀明
▼石城郡中学校体育連盟会長賞…木田磐雄、西丸眞子
▼生徒会功勞賞…木田磐雄、野崎廣、青木茂、佐藤誠、齋藤弘芳、田澤正義、藁谷古、馬目正、竹中一郎、大高晋、齋藤勉、馬山勇、柴田寛敏、草野省二、三浦清、國本信守、宮下修一、勝見利一、石井洋一、坪内榮子、西丸眞子、江尻禮子、上野台トシ子、飛田マツ、黒澤多喜子、馬上三子、上孝子、坂本政子、飛田みどり、遊佐洋子、森岡八重子、阿部英子
▼九ヶ年精勤賞…馬目正、小野忠、大高晋、小松愼吾、小林光男、黒澤多喜子、小磯富子、高橋マサ子、小松千代子、志賀きよ子、飛田みどり

第二小學校

第二小學校の卒業生は百五十七名であり晴れの受賞者は次の通り
▽支部長賞…上野山晶（一組總代）富田公子（二組總代）小峯利枝子（三組總代）
▽町長賞…合澤トミ子、竹田さち子、小野キヨ子
▽校長協議会長賞…新妻操、小濱光輝、志村盈子
▽連合PTA會長賞…西山嘉堂、黒田久子、熊谷光子、喜多トモ
▽第二校PTA会長賞…菊地和子、宮内恭子、清水和子
▽漁業会長賞…山本豊美、馬目誠公、熊田千代野
▽農業會長賞…堀越善行、青木久子、本郷宣子
▽健康賞…堀越善行、角田光夫、志賀和江
▽商工會長賞…齋藤ユウ子、角田光夫、鷹原文男
▽信用組合長賞…斎藤光平、熊田道子、伊藤友枝、長沼惠子、合澤トミ子、遠藤美津子、大江貞夫、鷹原文男、長谷川清、熊田千代野、片寄ヒデ子
なお各學年の總代は次の通り
一年一組…上原正明、仝一年二組…北尾眞木子、仝年三組…守屋哲夫、二年一組…村松嘉雄、仝年二組小野和雄、仝年三組…浦田雅子、仝年四組…今野順子、三年一組…木下眞人、仝年二組…小峯一修、仝年三組…一柳眞理子、仝年四組…桐山久惠、四年一組…小浜純子、仝年二組…江尻隆滋、仝年三組…丹野睦雄、五年一組…喜多良明、仝年二組…西丸聖子、仝年三組…佐藤文子、仝年四組…新妻啓壽

外科　内科　性病科　レントゲン科
【入院随意】

石井病院
小名浜町本町　電四七二

紳士服・婦人服
純毛服地と裏附屬切賣
より良い　より安い　洋服を
純毛服地專門　大井洋服店
小名濱町本町

醇良銘酒
小名浜町　清水屋酒造店　電話六番

注射代用ペナドリン含有の
せきの一服薬
ポール
是非一度お試し下さい
尚アメリカより輸入新殺鼠剤
デスモア入荷しました
（ネズミだけが全滅する）
定價六十圓
新驅虫剤なら
マル井薬房
小名浜町西町　電一五

新聞配達員募集
配達区域＝中通　花畑　古港　栄町
◎希望者は來社の事
小名浜町渚廻五一
磐城日日新聞社